

火災調査業務研修会が開催されました

2月13日（月）、金沢市消防局で、総務省消防大学校消防研究センター火災災害調査部原因調査室から3名の講師をお招きして火災調査業務研修会が開催されました。

研修会は、火災原因調査業務の技術向上の一環として中央都市圏の職員14名が参加して行われ、電気器具（電気ストーブ）の鑑識要領を「焼損物件」と「同型未使用品」を比較しながら見分をすすめ、鑑識の要点を習得しました。

